



12月号

2020年12月1日

おしらせ

桜ヶ丘第一保育園

☎ 042-374-3098

FAX 042-374-2828

URL kodama-kai.org

あったか〜い 焼き芋 美味しかったよ！



11/12の午後、年長さんが育てた“さつまいも”を焼いてたべました。

午前中に、濡らしたキッチンペーパーにお芋を包んで、もう一度アルミホイルを包んで完成。幼児は午後のおやつに食べるの

で、かなりボリューム。『体があつたまる〜』『すっげえ〜、おいしい!』

ニコニコしながら食べる子ども達の顔を見ていると、こちらまで笑顔がほころびます。

後のデザートのみかんは、焼き芋が甘い分、酸っぱく感じたみたい！



乳児の子ども達にも
おすそ分け。2歳児の子ども達も
園庭に出かけて、
一緒に食べたよ。
美味しかったね！



〜保育参観、ご参加ありがとうございました〜

10・11月の秋の時期、“保育参観”に参加していただき、ありがとうございます。たくさんの感想もお寄せくださり、保護者の皆さんが我が子だけでなく、他のお子さんの成長などにも気づいていただいたり、毎日の食事の雰囲気や試食の味も薄味で美味しいと評価いただいたり、保育士の日常の接し方の工夫や苦勞をしっかりと見てくださっていて、私たちも励みになります。

今年は、新型コロナの影響で参観ができない保育園もあったと聞きます。

そんな中でも、保育園の運営に理解いただいて、忙しい中にも関わらず、時間をつくって下さりありがとうございます。子ども達の成長を共有できた、私たちも観ていただけで良かったです。



12月のたんじょうび
のお友達



配布したお知らせには名前が掲載されています。

おめでと

年末年始のおみやげや贈答品は、
ご遠慮させていただいています。
お気持ちだけで充分です、ご理解の程よろしくお願ひします。

〜12月の日程〜

9日(水) ふゆまつり (幼児)

10日(木) 乳児健診

12日(土) 避難訓練

14日(月) 布団乾燥

16日(水) 年長 交通安全教室 (2Fホール)

23日(水) 幼児 魚寅さんがくるよ！

*新年は1/4(月)〜
の保育になります。



年末年始休暇

12/29(火)〜1/3(日)

10/31 (土) 親子で陶芸

親子で陶芸に参加いただきありがとうございます。在園児の幼児を対象に10組の家庭が参加して、全員で23名の親子が“土鈴づくり”を楽しみました。

今年では来年の干支の『丑(うし)』を形どった“土鈴”でした。お正月のお休みに入る前には、焼きあがってきます。

ぜひ世界でたった一つの手作りの土鈴を飾って、新年を迎えてください。



今年の干支：丑の土鈴
やり始めると、大人も熱中！！
焼き上がりが楽しみだね。



講師の宮沢先生に教えていただきながら、熱心に土鈴づくりに取り組んでいました。



ほいくえん あるある

作・画、多摩市保育士

本気	体験	前日	毎日

新型コロナウイルスの猛威が収まる気配がありません。11月に入ってから第3波の波が押し寄せ、東京も連日の500人越えの日も。北海道・大阪・愛知・神奈川等、全国的に感染者も増えていきます。インフルエンザは、今のところ流行の兆しはありませんが、気を付けたいところです。

これからクリスマス・忘年会・年末年始、お正月と、いつもなら人の動きが多くなります。今年は、なかなかそうもいきませぬ。自粛ばかりだと気がめいってしまいがちですが、適度に楽しむことも取り入れながら、乗り越えたいですね。

今年も残すところ1ヶ月。健康で新しい年を迎えたいものです。皆さん、良いお年を・・・。

新型コロナ情報

11/27に、東京は過去最高の570人の感染者数となりました。10月の3連休での人の動きの結果がこれから出てくると予想されると、まだまだ感染者が増えそうですね。

これまで保護者の皆さんには、感染防止対策を丁寧にしていただき、ありがとうございます。

今後も基本のマスク着用・手洗い・換気・密を避けることを確実に実践していただくようお願いします。

国や東京都の動きが注目される所です。動向によっては、保育園からも対策としてのお知らせを出すかもしれませんが、その時はご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

～お願い～

今年は例年になく、新型コロナの関係で37.5以上の発熱は、保護者の方に連絡をさせていただいています。急な呼び出しに慌てないように、日ごろからすぐに対応できるよう、体制を整えておいてください。頼る人がいない方などは、病児保育室・ファミリーサポートの制度もありますので検討されても良いかと思えます。詳しくは事務所までお問い合わせください。

保育園では、冬場もこまめに換気を行います。冬場の湿度対策として、これまで乳児の部屋に、小型の加湿器を設置していましたが、あまり効果が見られなかったため、業務用の大型の加湿器を、すべての部屋に設置するための検討をしているところです。

夏場の換気は問題なく過ごせましたが、冬の換気は、室温と湿度が一気に下がります。子ども達の環境を守る為に、空気をきれいにしながら、適度な湿度(50～60%)を保つことで、ウイルスが活発になるのを防ぎます。

インフル・新型コロナ感染防止対策として行います。